JA静岡経済連

経済連情報 5

安全・安心・新鮮でおいしい
静岡県産の農畜産物をお届けします。

2024. 5
NO.1316

JA静岡茶の消費拡大に向けた産地プロモーションについて

▲静岡茶市場での新茶初取引で挨拶する河原崎会長

▲メイントピックス「JA静岡茶の消費拡大へ向けた産地プロモーションについて」

Main topics
JA静岡茶の消費拡大に向けた産地プロモーションについて ……01

topics&news
令和6年度事業計画を決定
静岡県経済農業協同組合連合会臨時総会 …03

新茶シーズンの幕開け
令和6年度静岡茶市場新茶初取引 ……03

良質茶の計画生産を
一番茶定点定期生育調査……04

特A米の消費拡大
「にこまる」「きぬむすめ」の配布イベントを開催 …04

サッカー少年少女を食で応援
JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 東海 …05

若手職員が農産物の流通を学ぶ
令和5年度海外マーケティング研修を開催 …05

県産和牛の品質を確認
第8回しずおか和牛枝肉共励会を開催 …05

お知らせ
あぐりんく静岡からのお知らせ ……06

営農支援だより
営農支援だより ……07

お知らせ
JAタウン しずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介 …09
令和6年度新入職員紹介 ……10

main topics
メイントピックス

JA静岡茶の消費拡大に向けた産地プロモーションについて

Ⅰ はじめに

静岡県経済連茶業委員会（事務局：茶業部）では、令和6年度の新茶期より新たに静岡茶の産地プロモーションを実施します。JA静岡茶を代表する県下統一の新商品の開発、テレビCM、SNS等での産地プロモーション及び飲み方提案の実施など地域茶産地ブランドのPRへつながる施策を進め、JA静岡茶の消費拡大を図ります。

今回のメイントピックスでは、このJA静岡茶産地プロモーションについて詳しくご紹介します。

Ⅱ 産地プロモーション

茶業部では、令和6年度の新茶期より、次の取組によるプロモーションを実施しています。

1．新商品の開発

プロモーションを効果的に実施するため、新商品として「静岡茶揉一ひとえ つゆひかりブレンド」を開発し、5月15日より販売を開始しました。

同商品は、静岡生まれの品種「つゆひかり」をブレンドし、鮮やかな緑と渋味を抑えたまろやかでコクのある味わいが特徴。商品規格は、水筒やマイボトルへの積極的な活用を念頭に簡便性を追求し、ティーバッグタイプで販売します。価格は1袋（5g×10包入り）756円（税込）。

2．商品コンセプト

県では、茶の愛飲運動として、小中学校において通年で静岡茶を飲む機会を確保するため、家庭と連携して水筒での持参を働きかけるマイボトル持参運動の拡大を推進しています。県下JAグループでは行政と連携し、茶に親しんでもらうため、小中学校等へ静岡茶を提供する取組を行ってきました。この取組を踏まえ、学校や職場で日常的かつ簡単に茶を飲み楽しむ生活をコンセプトに、統一した飲み方提案（マイボトル持参運動の強化）で、JA静岡茶のPRとリピート顧客の獲得を目指します。

商品は、JA全農の通販サイト「JAタウン」の本会ショップ「しずおか 手しお屋」や県内JAの直売店、ファーマーズマーケットなどで販売しています。

3．プロモーション展開について

産地プロモーションは、新茶期（4月下旬から5月末）、冷茶期（6月下旬～7月末）、ホット期（10月下旬

～11月末）の3期に分けて展開を計画しています。

メディアやWebでの情報発信として「静岡茶揉一ひとえ つゆひかりブレンド」のテレビCMを7タイプ×3シーズンパターンで合計21作品を制作。県内各局での放映や動画配信サイト「TVer」、「YouTube」などの動画広告として配信し、県内外の消費者へ認知度向上を促します。テレビCMは「YouTube」の本会公式チャンネルでも視聴可能です。

また、同商品のインターネット特設サイトでは、茶の淹れ方や豆知識、産地情報などを掲載し、県内の茶産地をPRします。

新茶期の4月下旬から5月下旬には、JR静岡駅をはじめ県内主要駅で広告ポスターを掲出。遠州鉄道と伊豆箱根鉄道では一部車両で車内広告の掲出を実施します。

▲新商品をPRする本会職員

▲テレビCM

Ⅲ おわりに

今回のメインピックスでは、本年度の新茶期からスタートする静岡茶の産地プロモーションについてご紹介しました。

本会は静岡茶のさらなる販路拡大と産地の維持拡大に向け、新たな提案を行い、県下JAとともに静岡茶の振興に取り組んでまいります。

問い合わせ先
●茶業部　茶業課
電話：054－284－9719

▲CM動画視聴はこちら

▲特設サイトはこちら

▲「揉一ひとえ」特設サイト▶

令和6年度事業計画を決定

静岡県経済農業協同組合連合会臨時総会

本会は3月26日、県農業会館で「静岡県経済農業協同組合連合会臨時総会」を開き、県内JAの組合長や関係者らが出席しました。

総会では、河原﨑友二経営管理委員会会長より、挨拶が行われ、議事として石川和弘代表理事理事長より第75年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）事業計画の設定などについて上程し、承認されました。

▲挨拶をする河原﨑会長

▲決議事項の説明をする石川理事長

新茶シーズンの幕開け

令和6年度静岡茶市場新茶初取引

4月12日、静岡市葵区の㈱静岡茶市場で、令和6年度の新茶初取引が行われました。同市場の開設以来最も早い開催となった昨年から、さらに1日早く行われた今回の初取引は、取引開始に先立ち開催された式典に、約500人の生産者・茶商・JA関係者らが参加しました。

式典では、同市場の内野泰秀社長が挨拶、次いで、森貴志静岡県副知事と難波喬司静岡市長、静岡県茶商工業協同組合の長瀬隆理事長が祝辞を述べました。生産者を代表し挨拶した河原﨑友二経営管理委員会会長は、「3月の気温の低下で新芽に養分が蓄えられ、最高の品質が期待できる。茶商の皆さんには沢山仕入れていただき、消費者に美味しい静岡茶を届けて欲しい」と呼びかけました。

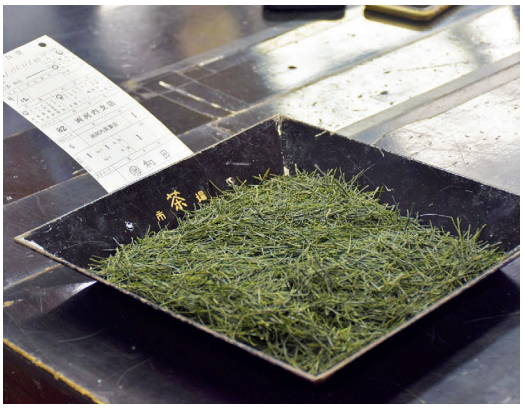
会場では、物販や手もみの実演、難波市長らによる餅まきなどのイベントを行った他、旅行会社による一般客の見学ツアーも開催され、大いに賑わいました。

3月下旬の冷え込みの影響があり、県内茶取引初日の出品点数は8点と昨年の96点より少なく、平均単価は7万7637円でした。最高値はJAしみず・両河内産のブランド茶「高嶺の香（はな）」で、キログラム単価1111万1111円で落札されました。

▲取引のようす

▲取引成立の「手合わせ」をする関係者

▲餅まきをする難波市長ら


▲最高値を付けたJAしみず産の茶

良質茶の計画生産を
一番茶定点定期生育調査

茶業部は4月16日、ＪＡおよび県と共同で県内の一番茶の定点定期生育調査を行いました。一番茶の本格的な生産期を前に、生育状況を把握し良質茶を計画生産することを目的に、各茶園の新芽の数や長さ・開葉数、病害虫の発生状況、気象災害などの発生状況について調査しました。

調査結果によると、新芽の生育は、3月下旬の冷え込みの影響により遅れがみられたものの、適度な降雨にも恵まれ良好。摘採期は非常に早かった前年より5日程度遅く、盛期は平坦地で4月28日から5月4日頃、山間地で5月3日から5月9日頃の予想となりました。病害虫の発生については全体的に少なく、生育に大きな影響を及ぼす気象災害も見られませんでした。

茶業部は、摘採期の短期集中が予想されるので、需要に応じた良質茶生産に向け、計画的な摘採に努めるよう呼びかけました。

地区項目		推定摘採盛期
平坦地	藤枝・島田・牧之原・御前崎・菊川・掛川・袋井・磐田・浜松	4/28～5/4
山間地	沼津・富士・富士宮・静岡・清水・川根・森・天竜・春野	5/3～5/9

特A米の消費拡大
「にこまる」「きぬむすめ」の配布イベントを開催

静岡県産米麦流通連絡協議会と県内ＪＡ、食糧部は3月22日、県やＪＡ静岡中央会と連携し、ＪＲ静岡駅北口地下で県産米の配布イベントを行いました。

イベントは、県産米の消費拡大と認知度向上が目的で、日本穀物検定協会の令和5年産米食味ランキングで「にこまる」（西部地区）と「きぬむすめ」（東部・西部地区）が最高位の特Ａ評価を獲得したことを記念し、両銘柄のメッセージライス合計１０００袋を通行客へ無料配布しました。

食糧課は「今年度は猛暑や少雨で難しい栽培環境だったが、生産者や関係者の努力が結果につながり最高評価を獲得できた。美味しい県産米をぜひ食べていただきたい。」と話しました。

▲配布したメッセージライス

▲県産米を配布する職員ら▲

サッカー少年少女を食で応援

JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 東海

本会は3月10日、岐阜県関市のグリーンフィールド中池で開催した「JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会in東海」に協賛しました。

参加8チームがトーナメント戦により優勝を競い、決勝はMFC. VOICE（愛知）が名古屋グランパスU-12（愛知）に5-0で勝利し、大会初優勝を果たしました。決勝戦を戦った2チームは、5月3～5日に神奈川県横浜市で行われた全国大会に出場しました。

本会から大会への副賞として、静岡いちご「きらぴ香」を優勝・準優勝チームへ、「紅ほっぺ」を3位・4位のチームへ、飲料「果実の香りぎゅっとみかん」を参加者へ提供しました。未来のサッカー界を担う出場選手たちを「静岡県産農産物」で応援しました。

▲優勝したMFC. VOICE

▲準優勝の名古屋グランパスU-12

▲決勝戦のようす

若手職員が農産物の流通を学ぶ

令和5年度海外マーケティング研修を開催

人事教育課は3月1日～5日の5日間、シンガポールで海外マーケティング研修を開催し、若手職員6人が参加しました。

研修では、同国で日本式の高級スーパーマーケットを展開する㈱明治屋の現地店舗で本県産のお茶や青果物の販促活動を行った他、市場調査などを実施しました。

全農インターナショナルアジア㈱の現地事務所では、農産物の海外流通について学習し、理解を深めました。

▲現地店舗でのいちごの販促活動

県産和牛の品質を確認

第8回しずおか和牛枝肉共励会を開催

県や県内JA、本会などで構成する静岡県産牛肉普及推進協議会は4月15日、浜松市中央区の浜松市食肉地方卸売市場で「第8回しずおか和牛枝肉共励会」を開きました。

共励会では、和牛牝15頭、和牛去勢5頭の計20頭が出品され、最優秀賞はJAとぴあ浜松の菅本徹さんが受賞しました。

その他の受賞者は次のとおり（敬称略）

最優秀賞
・菅本 徹（JAとぴあ浜松）

優秀賞
・尾藤 和彦（JAみっかび）
・杉浦 浩務（JA遠州夢咲）
・水野 順朗（JAとぴあ浜松）

▲出品物の品質を確認する関係者ら

担当：営農総合対策部　生産振興開発課（TEL：054-284-9729）

家庭菜園の病害虫

家庭菜園の作業は順調ですか？夏野菜は果実を収穫する果菜類が中心です。順調に生育し収穫できると嬉しいのですが、病害虫の被害を受けてしまうこともしばしばです。病害虫には、作物に特有なもの、いくつかの作物に共通して発生するものがあります。今回は、これらの病害虫の中から代表的なものをいくつか紹介します。

うどんこ病

キュウリ、トマト、ナス等多くの作物に発生します。葉の表面に白い粉（うどん粉）をばらまいたような斑点（病斑）が特徴で、作物の成長につれて新しい葉に次々に発生します。多発すると葉全体が白くなり、枯れ上ります。高温でやや乾燥した条件で多発します。

べと病

キュウリでは梅雨期までの高湿度の時期に発生します。初めは葉脈で区切られた多角形の退色した斑点を形成し、葉裏には灰白色の菌叢（きんそう・菌糸のまとまり）が形成されます。症状が進むと病斑は融合し、さらに進むと乾燥して葉がボロボロになります。

▲うどんこ病（メロン）

▲べと病（キュウリ）

青枯病

気温が上昇してくると、トマトやナスが突然しおれます。昼間しおれても、夜間回復するという状態を繰り返しますが、やがて回復しないようになり枯死に至ります。植物がしおれる病気は何種類かありますが、その中でも青枯病は病気の進展が急で、葉が緑色（青色）を保ったまま枯死するため、青枯病の名があります。

病原は細菌で、土中に潜んでいる病原菌が葉や茎の傷口から侵入して感染します。

▲青枯病（トマト）

ウリハムシ

ウリ科の作物の主として苗時期の被害が重要です。茶褐色をした成虫により、葉が半円～円形に加害され独特の被害痕となります。加害程度が大きいと苗が枯死することもあります。幼虫は土中に潜み根部を加害します。幼虫の加害も程度が大きいと、苗が枯死することがあります。

▲ウリハムシ（ズッキーニ）

ミナミキイロアザミウマ

加害初期には、葉の葉脈に沿って脱色したようなカスリ状の白い斑点を生じます。この時、葉裏の葉脈に沿って幼虫や成虫が寄生しているのを観察することができます。さらに加害が進むと、斑点は葉全体に広がってくるようになり、新葉は正常に伸展できなくなります。果実は加害されると、果

皮がひきつったような傷ができ、正常に伸長できません。

防除は、育苗の時期から徹底した対応が必要です。

▲ミナミキイロアザミウマの被害（キュウリ）

オオタバコガ

幼虫がトマトやナスなどの果実や太い茎に食入します。加害された果実は腐敗しますが、腐敗しなくても商品性はなくなります。成夏期以降に高温少雨で経過すると、発生が多くなります。畑を見回り加害された果実や花があったら、そこに取り捨てず、違う場所にもっていって処分してください。

▲オオタバコガ（ナス）

ネキリムシ

カブラヤガやタマナヤガの幼虫をこのように呼びます。幼虫は土中に潜み、夜になると発芽間もない幼芽や定植直後の野菜苗の根元などを加害し、食いちぎってしまいます。春と秋の年2回発生します。

▲カブラヤガ（ネキリムシ）幼虫

ハスモンヨトウ

作物等の葉裏に、褐色の毛でおおわれたような卵塊を産み付けます。ふ化した幼虫は、はじめは集団で加害しますが、表皮を残して食べるため、気づくのが遅れます。幼虫が大きくなると、分散するとともに食害量も大きくなり、被害が拡大します。発生時期は春～秋と長く、加害する作物の種類も多いため、防除の厄介な重要害虫です。

▲ハスモンヨトウ若齢幼虫（サトイモ）

ドウガネブイブイ

幼虫が土中で作物の根を加害します。加害された作物は生育が阻害され、激しく加害されると枯死することもあります。サツマイモやラッカセイなどでは、幼虫がイモやさやを食害するため、直接的な被害となります。防除は作物の定植時に粒剤等を処理します。また、成虫はさまざまな植物の葉を食害しますが、被害は大きくはありません。

▲ドウガネブイブイ幼虫

▲ドウガネブイブイ成虫

（生産振興開発課技術コンサルタント　市川健）

JAタウン しずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介

今月のおすすめ商品をご紹介します！

静岡茶特集

静岡茶オススメ商品を紹介します。 新茶の販売は6月末までの期間限定となります。

JAふじ伊豆

「ラブライブ!サンシャイン!!」緑茶ティーバッグ
[産地] 静岡県沼津市
3g×15包入×2袋

愛鷹三種セット
[産地] 静岡県沼津市
100g×3袋入

富士茶農業協同組合

富士のお茶 和紅茶・やぶ北茶ギフトセット
[産地]静岡県富士市
「和紅茶」4g×10包入＋
「和紅茶」40g×1袋＋
「やぶ北茶」3g×10包入

富士茶農協オリジナルギフトセット
[産地]静岡県富士市・富士宮市
100g×3袋入

JAしみず

幸せのお茶 まちこティーバッグ
[産地]静岡県静岡市清水区
3g×20包入×2袋

清水のこだわり新茶セット
[産地]静岡県静岡市清水区
「幸せのお茶 まちこ」80g×1袋+
「清水のお茶」100g×1袋

JA静岡市

こうふくろうずの静岡本山茶ティーバッグ
[産地]静岡県静岡市
5g×20包入×2袋

本山新茶A100g缶
[産地]静岡県静岡市
100g

本山新茶B100g缶
[産地]静岡県静岡市
100g

JAおおいがわ

JAおおいがわ緑茶ティーバッグ
[産地]静岡県藤枝市・島田市
（川根・金谷）・川根本町
3g×40包入×2袋

JAおおいがわ産地飲み比べセット
[産地]静岡県藤枝市・島田市
（川根・金谷）・川根本町
80g×3袋入

JAハイナン

静岡牧之原茶ティーバッグセット
[産地] 静岡県牧之原
静岡牧之原茶「深」5g×12包×1袋＋静岡牧之原茶「望」5g×12包×1袋

新茶 静岡牧之原茶ティーバッグセット
[産地]静岡県牧之原
静岡牧之原茶「深」5g×12包×2袋＋静岡牧之原茶「望」5g×12包×１袋

JA掛川市

掛川茶 桜ティーバッグ
[産地] 静岡県掛川市
5g×20包入×2袋

掛川深蒸し煎茶 やよい
[産地] 静岡県掛川市
100g

JA遠州夢咲

はじめてのきくがわ茶
[産地] 静岡県菊川市
4g×20包入×2袋

八十八夜限定新茶
[産地] 静岡県菊川市
100g

まるさん共栄製茶農業協同組合

菊川 深蒸し茶ティーバッグ
[産地] 静岡県菊川市
5g×50包入

菊川 深蒸し茶GIセット
[産地] 静岡県菊川市
「沢の緑」70ｇx1袋＋
「特上 菊川茶」100ｇx1袋

JA遠州中央

なごみ２個セット
[産地] 静岡県袋井市・磐田市・浜松市天竜区・周智郡森町
2g×20包入×2袋

天竜茶・森の茶詰め合わせ
[産地]静岡県浜松市天竜区・周智郡森町
「天竜茶」200g×1袋＋
「森のお茶」200g×1袋

JAとぴあ浜松

浜松 緑茶A-100
[産地] 静岡県浜松市
100g×3袋入

おいしい日本と暮らそう JAタウン

しずおか手しお屋 検索

※販売時期や価格は変更する場合があります

◀商品ページはこちら

担当：営業部 流通開発課
（TEL:054-284-9728）

令和6年度 新入職員紹介

後列左より　藤野勉（常務理事）　石川和弘（代表理事理事長）　中村優太（なかむら ゆうた）　増井彪成（ますい ひょうま）　鎌野厚（代表理事専務）　山下昌徳（常務理事）

前列左より　片江愛梨（かたえ あいり）　吉田衣里（よしだ えり）　村松歩美奈（むらまつ ふみな）　古谷佳子（ふるや かこ）　服部佑香（はっとり ゆうか）　花村竜太郎（はなむらりゅうたろう）　鈴木貴也（すずき たかや）

中村（なかむら）　優太（ゆうた）

中東部支所
中部みかん園芸課

抱　負

立派な社会人となるため、一日でも早く仕事を覚え、常に挑戦することを忘れずに日々の業務に取り組みます。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

増井（ますい）　彪成（ひょうま）

みかん園芸部
営農資材課

抱　負

スポーツで培ったガッツで前向きに仕事に取り組んでいきたいと思います。至らない点もあると思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

片江（かたえ）　愛梨（あいり）

くらし支援部
生活葬祭課

抱　負

一日でも早く仕事を覚え、役立つ人材となれるよう日々努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

吉田（よしだ）　衣里（えり）

みかん園芸部
柑橘果樹課

抱　負

静岡県農業の発展・組合員の生活への貢献を目指して努めてまいります。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

村松歩美奈（むらまつ ふみな）

くらし支援部
総合エネルギー課

抱　負

一日でも早く仕事を覚え、信頼される社会人になれるよう精一杯努力してまいります。まだ至らぬ点はあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

古谷（ふるや）　佳子（かこ）

畜産部
経済連畜産センター

抱　負

大学でも学んでいた大好きな畜産の業務ができること、光栄に思います。まだまだ未熟ではありますが、前向きに一生懸命頑張ります。

服部（はっとり）　佑香（ゆうか）

営業部流通開発課

抱　負

社会人として、常に前向きに挑戦し、失敗から得た教訓を糧にして、一日でも早く周囲から信頼される存在へと成長し続けます。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

花村竜太郎（はなむらりゅうたろう）

西部支所
西部生産資材課

抱　負

知らない地域での業務に緊張と不安がありますが、静岡県の農業の発展のために努力していきます。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

鈴木（すずき）　貴也（たかや）

くらし支援部
生活葬祭課

抱　負

業務を一日でも早く覚え、一早くJAグループの一員として社会に貢献できるように努力します。ご迷惑おかけすると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

JA静岡経済連 経済連情報
毎月1回発行　編集発行／企画　管理課 〒422-8620 静岡県経済農業協同組合連合会 静岡県静岡市駿河区曲金3丁目8番1号
TEL.054(284)9708 FAX.054(284)9780 http://jashizuoka-keizairen.net E-mail:keizairen@kei.ja-shizuoka.or.jp

担当：茶業部　茶業課（TEL：054-284-9719）